

今季のスギ花粉情報 (第5報)

身近な自然と診療メモ

(3/11/2023)

草木の開花は例年より早く緋寒桜も2週間早く開花メジロが蜜を求めてきました。今季の**スギ花粉**飛散開始日は2月18日で、**2月28日スギ624個、3月1日852個、2日1082個**/ cm²と大量飛散し、3月7日588個、8日585個とすでに**スギ花粉4755個**飛散しました。また**ヒノキ**は2月26日飛散開始日、3月7日256個、8日352個すでに**1374個**飛散しました。

(西東京市：兼子順男先生の提供)

2週間前に比べスギの緑が増えましたが、まだ雄花は残っています。これから春の嵐がくると開花しない雄花が飛び散ることがあります。



(善福寺公園近くのスギの木2023/3/10)



メジロ



緋寒桜

・メジロは細長いクチバシを花の奥まで差し込み筆のような舌を突っ込んで蜜をたっぷり絡めとって舌を口の中へ戻すとのことです。

・スギ花粉飛散後期になると気道過敏症で咳の患者さんも訪れますので、抗ロイコトリエン薬の投与もよいかもしれません。

善福寺公園：メジロが寒緋桜の蜜を求めて(2023/3/7)。

(山口内科耳鼻咽喉科 3/11/2023)